

Integr8tor バージョン 9.1がガーバーX2(Gerber X2)に完全対応

Gent,ベルギー—2015年1月20日

Integr8tor バージョン 9.1 (Integr8tor v9.1) をリリースしたことを発表いたします。

Integr8tor は、自動でクライアントの設計データを入力し見積もりに向けた解析を行う、プリント基板業界で最も強力でセールスやエンジニアリングに奉仕するツールです。今回の新バージョンでは、Integr8tor に新機能の追加とパフォーマンスや品質の重要な改善を行いました。

Integr8tor v9.1に行った最も重要な開発事項の一つは、ガーバーフォーマットの最新バージョンであるガーバーX2への完全対応です。ファイルやフィーチャの自動認識等の改善を行ったことにより、これまでにはないスピードでガーバーX2データを処理できます。つまり、フィーチャの検出や解析、レイヤのスタックアップ検出、その他多くの品質プロセスを完全自動で行い、以前より速く、より正確なQEDのアウトプットを実現します。

それだけではありません。Ucamcoはお客様やユーザー様の声にしっかり耳を傾け、有益で適切な内容は、そのフィードバックを製品に反映させています。Integr8tor v9.1の第2代となるエッジコネクタの認識性能はその一つで、イレギュラーや複雑なものに対応しました。

同様に、基板が複雑で時間を要するジョブに有益なのが、Integr8tor v9.1では、直角に曲がったラインでも、最小線幅の検出パフォーマンスが改善し、精度が向上、処理時間が30%以上も削減できるようになった点です。

更に新たにSMDセクションが拡張され、Integr8tor v9.1は、BGAの使用や特徴についてより詳細な情報を提供できるようになりました。同様にソルダーマスクセクションも拡張され、最小の絞り込みソルダリングにも対応して、ソルダーマスク定義のBGAやQFPコンポーネントに関する問題を早期に検出できるようになりました。

他にも決定的な改善点として、スタックアップ認識が大幅にスピードアップし、アーカイブファイル拡張子のサポートが拡大、拡張子がないアーカイブ名にも対応できるようになりました。1つのジョブの複数のアーカイブが異なるフォーマットで提供できるようになり、Integr8tor v9.1は、第2の別のフォーマットによる描画イメージのインポートを向上させました。

全ては、より迅速かつ信頼性の高いQEDレポート、そしてより迅速かつ正確性の高い見積プロセスにつながります。これは、注文を獲得するか、またはクライアントを喪失するかの差です。Integr8torは、継続的なリアルタイムの改善を行っていくことで、常に業界の最先端を走っています。また、多忙な基板メーカーやそのCAM部門が現在や将来のニーズのために選んでいただけるように、Integr8torが製造前段階をサポートする最優秀パートナーであることを適宜確認しています。

既存のユーザー様は、本バージョンが利用できるようになり次第、ダウンロードしていただくことを推奨いたします。

Ucamco 社について

Ucamco (旧Barco ETS) は、プリント基板向けCAM、レーザーフォトリソ、ダイレクトイメージング装置のマーケットリーダーで、営業・サポート拠点のグローバルネットワークを展開しています。本社はベルギーのGhentにあり、25年以上に渡り世界のプリント基板産業に向けて最先端のフォトリソやフロントエンドツリーソリューションを開発・サポートしてまいりました。製品全てにおいて卓越したエンジニアリングを妥協せずに探求すること、これが当社の成功の鍵になっています。

UcamcoはGerber Systems Corp.を買収したことに伴い(1998年)、ガーバーファイルフォーマットの知的財産権を所有しています。詳細情報はUcamcoへお問合せください。



電話: +32 (0)9 216 99 00

Email: info@ucamco.com

Web: www.ucamco.com